

1. ヴォイス (Genus verbi, Diathese) で捉えられる範囲 :

ドイツ語では通常は能動態 (Aktiv) と受動態 (Passiv)。言語学事典などではギリシャ語やサンスクリット語の中動態 (Medium) も言及されているが、使役 (lassen 「～させる」 + 不定詞) がヴォイスとの関連で記述されることは少ない。

問題提起 1 : 他の言語の文法記述ではヴォイスに通常どこまで含まれているか?

2. ドイツ語受動態 (werden-Passiv) の要点

(1) Der Mechaniker reparierte den Motor. (能動態)

定・整備士<sub>主</sub> 修理する<sub>過去</sub> 定・エンジン<sub>対</sub> 整備士がエンジンを修理した。

(2) Der Motor wurde (vom Mechaniker) repariert. (受動態)

定・エンジン<sub>主</sub> 助・受動<sub>過去</sub> (から\_定・整備士<sub>与</sub>) 修理する<sub>過分</sub> エンジンが (整備士によって) 修理された。

a. 述語の形態 : werden + 過去分詞。本動詞としての werden は「～になる」の意味。

b. 項の実現形態 : 動作主項 (主格主語) の非主語化 + 動作対象項 (対格目的語) の主語化。  
対格目的語が不在の場合は無主語の受動文になる。

(3) Hier arbeiten alle fleißig. (能動態)

ここで 働く みんな<sub>主</sub> 熱心に ここでは皆が熱心に働く。

(4) Hier wird (von allen) fleißig gearbeitet. (受動態)

ここで 助・受動<sub>現在</sub> (から\_みんな<sub>与</sub>) 熱心に 働く<sub>過分</sub> ここでは (皆が) 熱心に働く。

c. werden 受動文の主な働き = 視点 (注視点) の変更 (動作主の背景化 + 動作対象の前景化)

[動作主の背景化]

i. 前後の文脈から動作主が明らかで、明示する必要がない場合

(5) Sie wartete nicht, bis sie nach vorne gerufen wurde.

彼女<sub>主</sub> 待つ<sub>過去</sub> 否定 …まで 彼女<sub>主</sub> へ\_前 呼ぶ<sub>過</sub> 受動<sub>過去</sub>

(裁判長が、証言を追加したいかどうか、彼女に尋ねた。)彼女は前に呼ばれるまで待っていなかった。<sup>1</sup>

ii. 不特定多数の動作主による行為を表す場合

(6) Also wolltest du doch nicht mit mir gesehen werden.

では したい<sub>過去</sub> 君<sub>主</sub> やはり 否定 と私<sub>与</sub> 見る<sub>過分</sub> 助・受動<sub>不定詞</sub>

じゃあやっぱりぼくと一緒にいるのを見られたくないんだね。

<sup>1</sup> 例文(5)から(14)は B. Schlink, *Der Vorleser* から、和訳は松永美穂訳「朗読者」から引用した。

iii. 動作主が不明か、重要でないか、あるいは明示したくない場合

(7) Daß jüdische Grabsteine mit Hakenkreuzen beschmiert wurden, ...

…こと ユダヤ人の 墓石<sub>主</sub> で 鉤十字<sub>与</sub> 落書きする<sub>過分</sub> 助・受動<sub>過去</sub>  
ユダヤ人の墓石にハーケンクロイツが落書きされたこと,...

iv. 動作主が表示される場合、動作主は新情報であることが多い

(8) (Nazi-Haftgrund;) er ist von den Nazis eingeführt und nach den Nazis wieder beseitigt worden.

ナチの拘留理由 それ<sub>主</sub> 助・完了<sub>現在</sub> から定・ナチス 導入する<sub>過分</sub> そして 後定・ナチス 再び 除去する<sub>過分</sub> 助・受動<sub>過分</sub>  
そのような拘留理由はナチスによって導入され、ナチスとともに除去されたはずです。

[動作対象の前景化]

v. 動作対象を主語かつテーマとして表示し、談話の流れをスムーズにする

(9) Die Frauen marschierten auch nicht nur; sie wurden gehetzt, mußten laufen.

定・女たち<sub>主</sub> 行進する<sub>過去</sub> また 否定 だけ 彼女たち<sub>主</sub> 助・受動<sub>過去</sub> 急かす<sub>過分</sub> 必然<sub>過去</sub> 走る<sub>不定詞</sub>  
女たちは行進させられただけでなく、急かされ、走らねばならなかった。

(10) Ich erkannte sie erst, als sie aufgerufen wurde, aufstand und nach vorne trat.

私<sub>主</sub> わかる<sub>過去</sub> 彼女<sub>対</sub> やつと …したとき 彼女<sub>主</sub> 呼ぶ<sub>過分</sub> 助・受動<sub>過去</sub> 起立する<sub>過去</sub> そして へ前 歩む<sub>過去</sub>  
彼女の名が呼ばれ、立ち上がって前に進み出たときに、ぼくはようやく気づいた。

vi. 動作対象を主語とするが、新情報として提示する場合

(11) Jeden Monat wurden aus Auschwitz rund sechzig neue Frauen geschickt

毎<sub>対</sub> 月<sub>対</sub> 助・受動<sub>過去</sub> からアウシュヴィッツ 約 60 新たな 女性たち<sub>主</sub> 送る<sub>過分</sub>  
アウシュヴィッツからは毎月約 60 名の女性が送られてきた。

(12) Auf dem Parkplatz wurden Türen zugeschlagen und Motoren angelassen.

で定・駐車場<sub>与</sub> 助・受動<sub>過去</sub> ドア<sub>主</sub> 閉める<sub>過分</sub> そして エンジン<sub>主</sub> かける<sub>過分</sub>  
駐車場では車のドアがぱたんと閉まり、エンジンのかかる音が聞こえた。

[動作・行為の前景化] (無主語受動文の場合)

(13) Um sieben wurde zu Abend gegessen ...

に<sub>7時</sub> 助・受動<sub>過去</sub> に夕方 食べる<sub>過分</sub> わが家の夕食は七時で...

(14) Verhandelt wurde montags bis donnerstags ...

審理する<sub>過分</sub> 助・受動<sub>過去</sub> 月曜に まで 木曜に 法廷が開かれるのは月曜から木曜までで...

ドイツ語の受動態の意味 (働き): 視点 (注視点) の変更 (動作主の背景化+被動作者の前景化)  
⇔日本語の受け身: [ラレル] 形述語を持つ文のうち、「(有情の) 主語者が感じる被影響感」としての〈被影響〉を表すもの (川村 2012: 110)

問題提起 2 : 他の言語でも態の選択は視点 (注視点) の変更としてとらえられるか?  
それとも〈被影響〉のような意味的な特徴によって規定されるのか?

### 3. 「動作主の背景化＋被動作者の前景化」の広がり

#### a. 広義の受動態：sein/bekommen/gehören＋過去分詞

##### (15) Die Stadt ist zerstört.

定・町<sub>主</sub> is 破壊する<sub>過分</sub> 町は破壊されている（結果状態）。（die Stadt<sub>主</sub> < die Stadt<sub>対</sub>）

##### (16) Der Minister bekam vom Kanzler einen Spitznamen angehängt. （der Minister<sub>主</sub> < dem Minister<sub>与</sub>）

定・大臣<sub>主</sub> もらう<sub>過去</sub> から<sub>首相</sub> 不定<sub>綽名</sub> 付ける<sub>過分</sub> 大臣は首相に綽名を付けられた。

##### (17) Die Eltern bekommen das Sorgerecht entzogen. （die Eltern<sub>主</sub> < den Eltern<sub>与</sub>）

定・両親<sub>主</sub> もらう<sub>現在</sub> 定・扶養権<sub>対</sub> 奪い取る<sub>過分</sub> 両親は扶養権を奪い取られる。

##### (18) Der junge Linguist gehört respektiert. （der junge Linguist<sub>主</sub> < den jungen Linguisten<sub>対</sub>）

定・若い<sub>言語学物</sub> 属する<sub>現在</sub> 称賛する<sub>過分</sub> その若い言語学物は称賛されるにふさわしい。

#### b. 受動的表現

##### (19) Die Tür öffnet sich langsam. （参照：Er öffnet die Tür<sub>対</sub>. 彼はドアを開けた。）

定・ドア<sub>主</sub> 開ける<sub>過去</sub> 再代<sub>対</sub> ゆっくり ドアがゆっくり開いた。（<自分を・開ける）「反使役化」（大矢 2008: 103ff.）

##### (20) Das Buch verkauft sich gut. （参照：Er verkauft das Buch<sub>対</sub>. 彼は本を売る。）

定・本<sub>主</sub> 売る<sub>現在</sub> 再代<sub>対</sub> よく この本は良く売れる。（<自分を・売る）「中間構文」（大矢 2008: 141ff.）

##### (21) Das Fenster lässt sich nur schwer öffnen. （参照：Er öffnet das Fenster<sub>対</sub>. 彼は窓を開ける。）

定・窓<sub>主</sub> させる<sub>現在</sub> 再代<sub>対</sub> ただ 苦労して 開ける<sub>不定詞</sub> この窓は容易に開けられない。（<自分を・開け・させる）

##### (22) Der Schmerz ist kaum zu ertragen. （参照：Er erträgt den Schmerz<sub>対</sub>. 彼は痛みに耐える。）

定・痛み<sub>主</sub> be<sub>現在</sub> ほとんど…ない to 耐える<sub>不定詞</sub> 痛みはほとんど耐えられない。

##### (23) Der Vorschlag findet Anerkennung. （参照：Er erkennt den Vorschlag<sub>対</sub> an. 彼は提案を認める。）

定・提案<sub>主</sub> 見出す<sub>現在</sub> 承認<sub>対</sub> その提案は承認される。（<承認を・見出す）

問題提起 3：ドイツ語にはこのように「動作主の背景化＋被動作者の前景化」の働きという点で共通するパターンが多くみられる。（個々の表現の差はあるが、ここでは問題としない。）他の言語ではどのようなパターンに表現の広がりがみられるか？

### 4. sein＋過去分詞の多義性（と werden＋過去分詞の一義性）

「sein (be)＋過去分詞」は対応する文の構造によって以下の3つの構文が区別できる

##### (24) Die Stadt ist zerstört. （状態受動） < Jemand/Etwas zerstört die Stadt.

定・町<sub>主</sub> is 破壊する<sub>過分</sub> 町は破壊されている。 誰か/何か<sub>主</sub> 破壊する<sub>現在</sub> 定・町<sub>対</sub>

##### (25) Anna ist erkältet. （状態再帰） < Anna erkältet sich.

アンナ<sub>主</sub> is 風邪引く<sub>過分</sub> アンナは風邪を引いている。 アンナ<sub>主</sub> 風邪引く 再代<sub>対</sub>

##### (26) Das Geld ist verschwunden. （現在完了） < Das Geld verschwindet.

定・お金<sub>主</sub> is 消える<sub>過分</sub> お金が無くなった。 定・お金<sub>主</sub> 無くなる<sub>現在</sub>

しかし「sein (be)＋過去分詞」には以下のような多義性が見られる。

##### (27) Er ist rasiert. < Jemand rasiert ihn. / Er rasiert sich.

彼は髭を剃ってある。 誰かが彼の髭を剃る。 / 彼は自分の髭を剃る。

##### (28) Das Hemd ist getrocknet. < Jemand/Etwas trocknet das Hemd. / Das Hemd trocknet.

シャツが乾いている。 誰か/何か<sub>主</sub>がシャツを乾かす。 / シャツが乾く。

